

ほうぎょう いんとう 宝篋印塔

●所在地／中山町中山永木

●所有者／藤縄之森三島神社

ながき 永木ふれあい館の上に ふじなわの もりみしま 藤縄之森三島神社の おたびしょ 御旅所がある。ここに ごうの もり 合之森城 ごうだみちもと 主合田通基にゆかりのある宝篋印塔、五輪塔が まつ 祀られている。宝篋印塔は幅 60cm の台座、全高 140cm、ほうしゆ 宝珠はないが一応整っている。五輪塔は全高 84cm。ともに あんざんがん 安山岩で造られている。

昔は、小学校駐車場に安置されていたが、石材細工所建設のため明治 40 年 (1907) 頃、てらいてっしん 宮司寺井哲心によってここに移転して祀られるようになったと伝えられている。

